

## ■古くなった消火器にご注意ください！

消火器は、火災が発生した初期の段階における消火に大変有効です。

いざという時に備え積極的に設置しましょう。

なお、最近、全国で古くなった消火器の破裂事故が相次いで発生しています。

ご家庭に消火器をお持ちの方は、次のことに注意し再発防止に努めて下さい。

- ・ 消火器は、湿気の多い所や雨ざらしの場所には、腐食の原因になりますので絶対に置かないで下さい。
- ・ サビ及び変形等が見られる消火器は、絶対に使用しないで下さい。使用の際に破裂するおそれがあります。

## ■こんな消火器は絶対に使用しないで！非常に危険です。

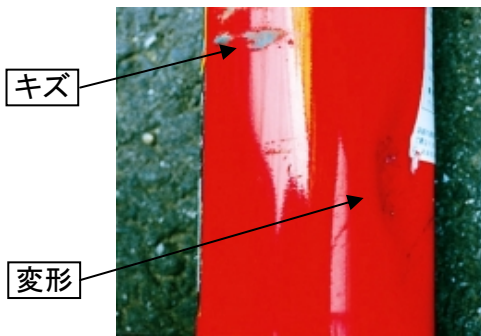
**本体容器** 下のような腐食・変形・キズのあるものは、強度上危険ですから廃棄処理してください。  
(写真提供 社団法人日本消火器工業会)



(層状はく離の腐食)



(あばた状の腐食)



(使用に耐えない変形・キズ)



(溶接部とその周辺の腐食)

## ■消火器の廃棄方法

消火器は一般のゴミとして廃棄することは出来ません。

消火器を点検・販売する専門業者(タウンページで「消防用設備・用品・保守点検」を検索してください)や製造メーカーなどに依頼され、処分(有料)していただくようお願いします。